

「舞鶴版Society5.0」実現に向けた多様な連携④

京都電子計算（KIP）との連携

【舞鶴市、京都電子計算とAi-OCR全庁的実地検証に関する協定締結】

舞鶴市では、KIPと連携し、平成30年度からRPAの導入に向けた動作検証などを実施連携実績を踏まえ、2者の様々な資源を有効に活用し、Ai-OCRの実地検証による業務効率化の推進と品質向上を目指す

※RPA（Robotic Process Automation）
パソコンの操作を記憶し自動実行するソフトウェアロボット

※Ai-OCR
Ai-OCRはフリーフォーマットで混在（日本語、英数字など）していても文字の特徴などから判断し、深層学習（着目ポイントをAiが自ら判断）により識字率を大幅に向上させるもの

＜連携協定内容＞

（目的）

舞鶴市が目指す「便利な田舎暮らしができるまち」の実現に向け、課題の一つである労働人口の減少への対応や、働き方改革の対策として、KIPが有する技術を活用し、業務効率化の推進を図る

（連携項目）

- ・KIPが提供する「AI手書き文字認識サービス」を利用し、業務の効率化を図る
- ・市は、実地検証結果をKIPへフィードバックし、サービスの品質向上に努める

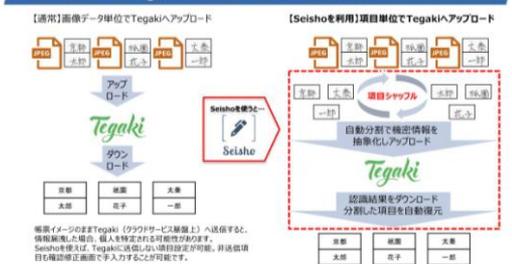


1. 高い認識率（手書き文字の認識率99.22%※）を誇る AI OCRサービス「Tegaki」を採用

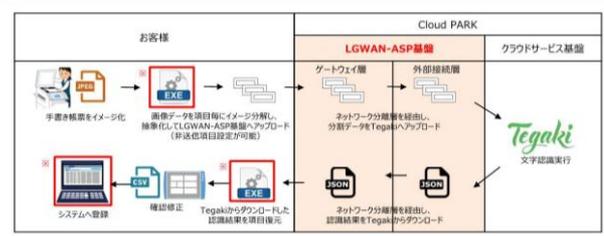
項目	内容	認識率
住所	〒111-0000 東京都千代田区千代田1-1-1	99.8%
氏名	田中 太郎	99.8%
生年月日	1980年1月1日	97.2%
性別	男性	95.89%
職業	会社員	99.5%

※「Tegaki」の認識率について、すべての手書き帳票で初回から99.22%の認識率を保证するものではありません。

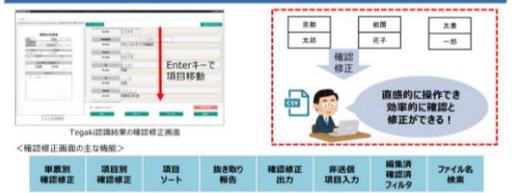
【Seisho特徴その1】 Tegakiへアップロードする前に機密情報を抽象化



2. LGWAN-ASPサービスとして提供（ASPコード：A801510）



【Seisho特徴その2】 認識結果は確認修正画面でチェックを効率化



（参考：Ai-OCR「Tegaki」概要）